

科目名 Course Name	ソーシャルワークの基盤と専門職 Social Work Basics and Specialization			ナンバリング No.	I1-009		
年次	1年	単位数	前期	授業形態	2	授業形態	講義
担当者氏名	小竹仁美						
連絡方法	C-ラーニングで対応。本館2階研究室か、メールで対応。オフィスアワーは担当教員から説明する。						
必修/選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格必修)						
関連 DP	DP2、DP3、DP4						
授業の概要と到達目標	この科目は社会福祉士の役割を学ぶためのものである。ソーシャルワーク実践を行う上で、不可欠なソーシャルワークの理念や価値、その形成と根拠となる理論について学ぶ。 ① 社会福祉士及び精神保健福祉士の役割と意義について明確に説明できるようにする。 ② ソーシャルワークが必要な現代社会の状況について特徴を述べるようにすることができるようにする。 ③ ソーシャルワークの概念と構成要素について確認し、説明できるようにする。 ④ ソーシャルワークの価値・知識・技術の重要性を説明できるようにする。 ⑤ ソーシャルワークにおける権利擁護の意義と範囲について説明できるようにする。						
授業の方法	講義形式およびグループ討議での振り返りを行う等アクティブラーニングの技法を取り入れる。						
学習成果	L01						
	L02	専門職としての基本的な知識・態度を身につけることができる。社会における社会福祉士の役割をモデル化することができる。					
	L03	人権尊重と社会正義などソーシャルワーク実践を支える基盤を認めることができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	小テスト等を実施後、模範解答を示し、各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	「よくわかる社会福祉」(山縣文治・岡田忠克、ミネルヴァ書房) 最新社会福祉士養成講座 11「ソーシャルワークの基盤と専門職」(中央法規)						
履修上の留意点やルール等	●テキスト等を必ず持参する。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回180分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業に積極的に参加すること。		30		
レポート/作品					
発表					
小テスト	单元ごとに小テストを実施する。		15	15	
試験	正誤問題、説明問題を実施する。			40	
その他					
合計			45	55	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスの説明、受講上の留意点等)
	事前・事後学習	シラバスを読んでおく。
2	授業内容	社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけ① 社会福祉士及び介護福祉士法
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
3	授業内容	社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけ② 精神保健福祉士法
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
4	授業内容	社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけ③ 社会福祉士及び精神保健福祉士の専門性
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
5	授業内容	現代社会と地域生活 現代社会の特徴と地域生活
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
6	授業内容	ソーシャルワークの概念 ソーシャルワークの定義 ソーシャルワーク専門職のグローバル定義
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
7	授業内容	ソーシャルワークの基盤となる考え方① ソーシャルワークの原理 社会正義 人権尊重
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
8	授業内容	ソーシャルワークの基盤となる考え方② ソーシャルワークの原理 集団的責任 多様性の尊重
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
9	授業内容	ソーシャルワークの基盤となる考え方③ ソーシャルワークの理念 当事者主権 尊厳の保持
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
10	授業内容	ソーシャルワークの基盤となる考え方④ ソーシャルワークの理念 権利擁護 自立支援
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
11	授業内容	ソーシャルワークの基盤となる考え方⑤ ソーシャルワークの理念 ソーシャルインクルージョン ノーマライゼーション
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
12	授業内容	ソーシャルワークの形成過程① 慈善組織協会 セツルメント運動
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
13	授業内容	ソーシャルワークの形成過程② 医学モデルから生活モデルへ ソーシャルワークの統合化
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
14	授業内容	ソーシャルワークの倫理① 専門職倫理の概念 倫理綱領
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
15	授業内容	ソーシャルワークの倫理② 倫理的ジレンマ 授業のまとめ
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。15回の授業を振り返る。